

連絡先 : 自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL 03- 5253- 8111 内線 42353
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日:平成18年9月26日

リコール届出番号	1732	リコール開始日	平成18年9月27日
届出者の氏名又は名称	富士重工業株式会社 取締役社長 森 郁夫 問い合わせ先:お客様相談部 TEL 0120- 052- 215		
不具合の部位(部品名)	排気管		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	排気管において、前方にある副消音器の溶接が不適切なため、走行時等の振動により当該溶接部に亀裂が発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、溶接部の亀裂が進行し、最悪の場合、副消音器と排気管が分離し、騒音が増大するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該排気管を良品に交換する。なお、良品の全数供給に時間を要するため、排気音等の異常がある場合は排気管を交換し、異常がない場合は部品の準備が出来次第交換する。		
不具合件数	48件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者:ダイレクトメール、直接訪問又は電話で通知する。 ・自動車分解整備事業者:日整連発行の機関誌に記載する。 ・改善実施済車には、後面ガラス左下隅にNo.1732のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	LA-RC1 UA-RC1 ABA-RC1 CBA-RC1	R2	RC1 - 002002 ~ RC1 - 057206 平成15年11月28日 ~ 平成17年 1月31日	53,444	
	LA-RC2 UA-RC2 ABA-RC2 CBA-RC2		RC2 - 002001 ~ RC2 - 020599 平成15年11月28日 ~ 平成17年 1月31日	17,721	
	CBA-RJ1	R1	RJ1 - 002006 ~ RJ1 - 003956 平成16年12月15日 ~ 平成17年 2月10日	1,939	
	CBA-RJ2		RJ2 - 002002 ~ RJ2 - 002505 平成16年12月15日 ~ 平成17年 2月 9日	498	
	(計10型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成15年11月28日 ~ 平成17年 2月10日	(計 73,602台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。